

授業科目	*応用英語(B クラス)					実務家教員担当科目	-				
単位	1.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	林 裕二										
授業概要	1. 担当教員が指定したテキストの問題を解くことができるようにする。 2. 英語を声を出して読み、伝えることができるようにするトレーニングをする。 3. 前期の「基礎英語」よりも、高いレベルの多読テキストに取り組み、基本的英文を含むレポートが書けるようにする。 4. 対面授業で行う。なお、E learning 等に慣れるため、情報処理演習室を使うこともあります。										
授業形態	講義			授業方 法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	1 観光文化学科関連の基礎的な英語の本を読むことができる。 2 英検二級程度の英文を辞書をほとんど辞書を使わずに読むことができる。 3 自分の選んだジャンル、レベルの英語の多読の本を意欲的に読み、基本的な英文を含むレポート(5回分以上の Report) を書くことができる。これが、評価割合の 20%です。部分点あります。 4 E-Learning の CHeru の学習マイルを 400 以上を授業時間外に獲得する。これが評価割合の 10%です。部分点ありません。 5 共通テキスト(TOEIC テストにできる順英単語) を使って語彙力を高めることができる。これを確認する小テストは評価 20%です。										
理想的 レベル	1 辞書を使って基本的レベルの長文の読解ができる。 2 月 3 冊以上の英語の多読の本を読むことができる。										
理想的 レベル	1 辞書を使わずに基本的な長文の読解ができる。 2 月 4 冊以上の英語の多読の本を読むことができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合(数値)					備考					
試験	50%										
小テスト	20%										
レポート	20%										
発表(口頭、プレゼンテーション)											
レポート外の提出物	10%										
その他											
カリキュラムマップ(該当 DP)・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリン グ	T011602J
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安 (時間)	
復習	オリエンテーションの内容理解									1	

授業計画	
第1回	オリエンテーション
第2回	導入部分を理解する。 Episode 1: A Big Day
第3回	テーマを認識する。 Episode 2 :Ash
第4回	ディスコース・マーカーに注意する(1) Episode 3 : A Bad Day
第5回	ディスコース・マーカーに注意する(2) Episode 4: A Lie
第6回	トピックセンテンスを考える Episode 5: A Talk
第7回	パラグラフで意味を取る(1) Episode 6 : An Accident
第8回	パラグラフで意味を取る(2) Episode 7: Mom Visits
第9回	知らない単語に出会ったら Story 2 :You Just Don' t Know Her Episode 1: The One
第10回	スキヤニング Episode 2:Payback
第11回	フォニックス Episode 3:My Uncle, the Movie Director
第12回	時間の流れ Episode 4: The Approach
第13回	事実と意見の弁別 Episode 5: The Date
第14回	背景知識を参考に読む Episode 6: The Problem with Love
第15回	まとめ・確認 テスト
テキスト	共通テキスト： 1. College Friends 1. 『ブレントン青春白書』—学園ドラマで学ぶ総合英語

	<p>著者：Atsuko Uemura, Irene Iwasaki 出版社：センゲージ ラーニング ISBN: 978-1-30557-579-0</p> <p>2. カラー版 TOEIC テストに できる順英単語 河上 源一 (著) ブルース ハード (監修) Bruce Hird (原著)</p> <p>*このテキストは、最初からp262 までがこの授業の範囲です。 *改訂版でも旧版でもどちらでも大丈夫です。定期テストで使います。</p> <p>3. 配布プリント</p>
<p>参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介</p>	<p>1. 本学の図書館にある多読教材</p> <p>2. NHKのラジオ英語講座：中学生の基礎英語、ボキャブライダー、ラジオ英会話～ハートでつかめ！英語の極意、英会話タイムトライアル、エンジョイ・シンプル・イングリッシュ、ビジネス英語、ニュースで学ぶ「現代英語」等は続けて利用すると効果的です。</p> <p>3. TED: Technology, Entertainment and Design (人気の講演動画オンライン) 英語字幕、スピード調整できます。</p> <p>4. Storyline Online (https://www.storylineonline.net/) 英語圏の子ども向け物語をハリウッドスターが朗読。字幕、スピード調整できます。</p> <p>5. YouGlish (https://youglish.com/) 単語の発音を実際のスピーチで聞けます。</p>
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<p>多読レポートは、日本語、英語について添削をして、原則として提出の次回授業で返却します。</p>
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<p>大学の前期までに学んだ英語表現を確実に身につけておく。</p> <p>次の人を表彰します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CHieru の学習マイルが多い人 ・多読のページが多い人 ・多読のページが多くてレベルの高い本を読んだ人